

## 製品・サービス動向-国内

## ■エイネット：導入コンサルから社内規定の変更までテレワークの導入をワンストップで提供する「FreshVoice TeleworkPackage」を発売

(3月8日)

エイネット株式会社 (<https://www.anets.co.jp/>) (東京都千代田区) は、テレワークの導入をワンストップで提供する「FreshVoice TeleworkPackage(フレッシュボイステレワークパッケージ)」を3月9日に発売する。

テレワークを社内導入し成功させるためには、単にコミュニケーションインフラを整備するだけではなく、就業ルールや労務管理の方法などを部署横断的に整備する必要がある。

FreshVoice TeleworkPackage は、企業ごとの労働環境に応じたコンサルティングから、コミュニケーションツールの導入、社内規定の変更サポートまで、テレワーク導入に必要な作業やツールをワンストップで提供するパッケージとなる。

導入のコンサルティングは、総合人材サービス・パーソルグループのパーソルプロセス&テクノロジー株式会社 (<http://www.persol-pt.co.jp/>) (東京都江東区) のコーポレートベンチャーである「ワークスイッチコンサルティング」のテレワーク導入専門プランナーが当たる。また、コミュニケーションツールは、多拠点Web会議システムとして4,000社以上の導入実績がある「FreshVoice」、社内規定見直しのサポートは専門の社会保険労務士チームが担当しテレワークに必要な規定のテンプレートなどを提供する。

これらプロフェッショナルスタッフによる万全のサ

ポートと、ハイクオリティなコミュニケーションツールによって構成される FreshVoice TeleworkPackage を活用すれば貴重な社内のリソースを無駄に消費することなく、短時間で生産性の高いテレワークを実現することが可能になる。

FreshVoice TeleworkPackage の価格は月額40,000円からとなっている。

パーソルプロセス&テクノロジーは、ITにおける開発から運用、テクニカルサポートなどを提供するほか、事業課題に応じたビジネスプロセスのアウトソーシング、コンサルティングを実施している。

エイネットの FreshVoice は、国内のテレビ会議/Web会議システム出荷数において、11年連続(2005年~2015年オンプレミスタイプ) No.1 を記録(富士キメラ総研調べ)している。同社は、国際標準のテレビ会議/Web会議システムの開発・販売から、セキュアな業務ネットワーク構築および運用まで、企業経営に貢献するICT活用をトータルでサポートしている。

## ■ロジクール：ビデオ会議で簡単にコンテンツ画面を共有できる「Logicool Screen Share」を販売開始

(1月5日)

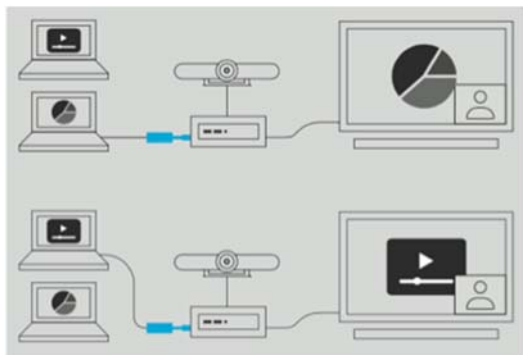
株式会社ロジクール (<https://www.logicool.co.jp/ja-jp>) (東京都港区) は、ノートパソコンまたはタブレットをHDMIに接続するだけでコンテンツ(画面)の共有が行える「Logicool Screen Share」を、2018年1月5日より、法人向け製品として正規販売代理店にて販売を開始する。



### HDMI 端子接続だけでコンテンツ共有が行える

#### Logicool Screen Share (ロジクール)

Logicool Screen Share は、ノートパソコンやタブレットなどのデバイス上のコンテンツ・画面を共有するための接続機器。円滑に会議を進めていくための便利なツールという位置づけで、個人のパソコンへのソフトウェアのインストール、会議システムへのログイン・パスワードの入力、インターネット接続などが一切不要となっている。そのためノートパソコンやタブレットを HDMI 端子へ接続するだけで、直ちに画面の共有をログインや設定なしで開始することができる。



### ビデオ会議時の Logicool Screen Share の接続例

#### (ロジクール)

また、会議の参加者が順番に自分のデバイスを接続する際も、接続済みデバイスのログオフが不要なため、会議が中断されることなく画面をストリーミングすることができる。

さらには、HDMI 出力がないデバイスでは、アダプターを接続することによって、スマートフォン、タブレット、カメラ、メディアプレイヤーなど多くのデバ

イスから画面を共有することもできる。

Logicool Screen Share は、「V-CUBE」、「Zoom」、「Skype for Business」、「WebEx」、「BlueJeans」など Web 会議アプリケーションに対応したビデオ会議システムにて利用できるようになっている。ただし、ロジクールによると、会議システム専用機にはソフトウェアのインストールが必要となるとしている。

一方、ビデオ会議システムがない環境では、通常の HDMI ケーブルとしても使用できるため、会議室をすっきりさせることができる。

なお、この Screen Share は、株式会社ブイキューブ (<https://jp.vcube.com/>) (東京都目黒区) が提供するテレビ会議システム「V-CUBE Box」の推奨製品に選ばれた。カメラ/マイクスピーカー「Logicool MeetUp」も推奨製品として同社の周辺機器ラインナップに加えられている。

## ビジネス動向-国内

### ■ロジクール：Web 会議ソリューションを提供するジャパンメディアシステムと LCP パートナー契約を締結

(3月1日)

株式会社ロジクール (<https://www.logicool.co.jp/ja-jp>) (東京都港区) と、Web 会議用ソフトウェア「LiveOn」を開発・提供するジャパンメディアシステム株式会社 (<https://www.jm-s.co.jp/>) (東京都千代田区) は、ロジクール VC 製品を補完する企業向け Logitech Collaboration Program(LCP)のパートナー契約を正式に締結した。

本締結に伴い、10 倍ズーム・260 度のパンと 130 度のティルト、H264 UVC 1.5 規格など最先端のカメラテクノロジーを搭載したカンファレンスカメラ「ロジクール PTZ PRO 2」、90 度の広い視野角、H.264/SVC エンコーダーなどの特徴がある「ロジクール ウェブカ

ム C930e」の 2 製品と、最大 150 画面の映像を表示することができる LiveOn とのハードウェアとソフトウェアの連携によって実現するさまざまな機能の共同開発を進め、販売協業や組み合わせ販売などを通して、両社製品・サービスを提供する顧客の利便性向上を目指していくとしている。

昨今、ワークスタイル変革やハードウェア型のテレビ会議システムの入替え需要などから、低価格で高品質な Web 会議システムへのニーズが多くあるという。今回のパートナー契約によって、両社の製品や提供するサービスの強みを生かし、顧客のニーズに対応していく考えがある。

## ■トライオン：ネオジャパンと協業しリアルタイム・レッスンサービスの統合的一括管理が可能「Graspeak」の開発および試験運用を開始

(1月26日)

コーチング英会話のトライオン株式会社 (<http://www.tryon.co.jp/>) (東京都港区) と、IT コミュニケーションツール開発の株式会社ネオジャパン (<http://www.neo.co.jp/>) (神奈川県横浜市) は、2018 年 1 月より WebRTC を活用したリアルタイムコミュニケーション教育プラットフォーム「Graspeak (グラスピーク)」の実環境での試験運用を、トライオンが運営する 1 年で英語をマスターする学習プログラム「トライズ」 (<http://toraiz.jp/>) の学習センターで開始する。

Graspeak は、リアルタイムコミュニケーション用のプラグイン無しで、ウェブブラウザ間のボイスチャット、ビデオチャット、ファイルの統合的な一括管理が可能で通信 API の規格である WebRTC を活用した教育プラットフォーム。

現在東京と大阪で学習センターを設置展開しているトライズについて今後地理的条件にとらわれないサー

ビスの提供を目指す。

トライオンが仕様規格および実環境での改善を担当しネオジャパンが開発に当たる。また教育プラットフォームの販売は、トライオンと共同で行う形。

特徴としては、教育プラットフォームとして必要な講師および受講生の管理、学習進捗の管理、講師のレッスン評価などを標準機能として実装しており、本部から遠隔レッスンの集中的な管理が可能であるため、講師と受講生両方により効果的な学習をすすめることができるとしている。

加えて、利用上の ID を講師・受講生間で共有することなくサービスを利用することが可能になるため、個人情報により一層のセキュリティ向上が期待されるという。

今後、トライオンとネオジャパンの両社は、共同で日本国内だけでなく全世界での教育機関およびユーザ企業への販売を展開していくという。

## PR

(広告掲載順)

## ■ヤマハ株式会社

USB スピーカーフォン FLX UC 500

[https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/flx\\_uc\\_500/index](https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/flx_uc_500/index)

## ■株式会社ブライコンパス

まだまだ使える綺麗な中古のテレビ会議システムが  
格安で手に入ります。

中古テレビ会議.com

<http://chuko-tv-kaigi.com?=cna03152>

## ■株式会社ロジクール

MeetUp(ミートアップ)ー

ハドルルーム (4~6 名程度) に最適な、120 度の広い視野角と 4K 光学にも対応するオールインワンタイプのカンファレンスカム

<https://www.logicool.co.jp/ja-jp/product/meetup-conferencecam>

## セミナー・展示会情報

## &lt;国内&gt;

## ■ブイキューブセミナー情報 (3月~5月)

「失敗しない「Web 会議」、「テレビ会議」の選び方徹底解説セミナー」、「従来比 1/3 のコストで導入できる」V-CUBE Box 体験セミナー」、<研修コンテンツ作成体験セミナー>2分でかんたん動画作成 社内動画活用で従業員の戦力アップ!、など

会場 (東京・大阪・名古屋)

詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

■働き方改革 (ワークスタイル変革) 実践事例セミナー  
~コミュニケーション・コラボレーション変革からはじめる働き方改革~

日時：3月28日(水) 午前と午後の部あり。内容は同じ。

会場：リコージャパン ViCreA 東京 ショールーム  
(東京都中央区)

主催：リコージャパン株式会社

詳細・申込：<http://www.rioh.co.jp/event/seminar/17S237.html>

## ■Cisco Collaboration Summit 2018

日時：4月11日(水) 13:00~17:00 (受付：12:00)

会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京 (東京都港区)

主催：シスコシステムズ合同会社

詳細・申込：[https://www.cisco.com/c/m/ja\\_jp/training-events/events-webinars/2018-collaboration-summit.html](https://www.cisco.com/c/m/ja_jp/training-events/events-webinars/2018-collaboration-summit.html)

※17:00 セミナー終了後、18:30 まで製品・ソリューションを展示。

■Microsoft 365 Business が実現する新しい働き方  
~事例から学ぶ“働き方改革”セミナー~

日時：4月11日(水)15:00~17:30 (受付：14:30)

会場：日本マイクロソフト 品川本社 (東京都港区)

主催：リコージャパン株式会社

共催：日本マイクロソフト株式会社

詳細・申込：

<http://www.rioh.co.jp/event/seminar/18K008.html>

国内その他：<http://cna.jp/cna/event-j.html>海外その他：<http://cna.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNA.jp サイトの情報もご参照ください。

## 業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月2回(プレスリリースと取材に基づく記事)ですが、CNA レポート・ジャパンでは、業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さま

んと共有しています。よろしければご参照ください。

■フェイスブック（遠隔会議&UCトレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter（CNA レポート・ジャパン）

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト（dte-forum）

<http://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

デジタルブックに関するお問い合わせ先：

カタログスクウェア（株）

<http://www.catalog-square.co.jp>

CNAレポート・ジャパン 定期レポートPDFアーカイブ：

<http://www.cnar.jp/cna/cnareportarchive.htm>

## アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_report/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/)

>2014年-2017年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_ebook/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/)

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

## 編集後記

読者の皆様へ

いつも定期レポートをご覧いただき誠にありがとうございます。

これまで定期レポートの電子ブックについては、カタログスクウェア（株）の山下さんのご厚意により無償で電子ブック化・アーカイブを行っていただきましたが、現行の電子ブックはFlashコンテンツで構成されるため、2020年のFlash Playerのサポート終了に先んじて、2018年3月を以って、新規掲載を終了しなければならなくなりました。

4月以降については、従来CNAレポート・ジャパンで行ってきたPDFのアーカイブを今まで通り継続していきますので、バックナンバー参照にあたってはこちら（下記URL）をご利用いただければと存じます。

2018年3月までの電子ブックは、アーカイブとして引き続きカタログスクウェア（株）のWebサイトに掲載（いつまでかの時期は未定）していただくことになっていますのでこちらもご利用いただければと存じます。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

**CNAレポート・ジャパン 2018年3月15日号おわり**

ホームページ: <http://cnar.jp> お問い合わせ: [cnar@cnar.jp](mailto:cnar@cnar.jp)